



# 黒塀の里山ニュース

令和3年4月20日

VOL. 2

## ■理事長よりご挨拶

当法人の初年度の事業目標は、会員の皆様のご支援・ご協力により、ほぼ達成することができました。偏に感謝申し上げます。

既に周知のとおり「旧柏倉家住宅」の利活用事業費にかかる町の予算が大幅に縮減されたことに伴い、当法人の新規計画業務も影響を受けて厳しい状況となりましたが、指名競争入札において三業務（旧柏倉家施設内清掃業務、庭園清掃業務、紅花栽培業務）を落札し、4月から2期目の事業をスタートさせました。三業務は令和4年度から導入（予定）される指定管理者制度の対象となり、業務遂行体制の適格性等について、他の民間団体も含めて検討されることから、今年度は実績を確実なものとする上で重要な年となります。

会員の皆様におかれては、作業にあたり安全に配慮し、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、業務を遂行して頂きます様をお願いします。



《庭及び敷地内の整備管理業務》

## ■当法人が目指すブランドマネジメントについて

現在当法人はアドバイザーの青木氏を中心に、独自のアイデアで今後開発する商品

について、ブランドマネジメントを推進していく予定です。具体的には、かつて柏倉九左衛門家が出荷する紅花に付した銘柄

「岡雨印」を商標登録して、当法人が取り扱う様々な商品に、同氏がデザインしたロゴマークを貼付し、ブランディングを図って行こうとするものです。「岡雨印」は菓子・染色・被服等の商品に使用する予定です。菓子は既にご承知の通り、町から紅花の利活用について依頼を受け、町内の菓子店「だるまや」さんのご協力を得て、「乱花」を表面に散らした「サブレ」と「ブッセ」が商品化されました。このお菓子の「岡雨印」のシールを貼付しています。

この他に「おしんの涙」についても商標登録の出願申請をしています。これについては菓子・アルコール飲料等の商品に使用する予定です。

審査中の商標が登録されれば、このブランドを付した様々な商品の提供により、岡地区のみならず町の地域振興に寄与するものと思料します。



《岡雨印のロゴシールを貼付したお菓子》

## ■岡地区で栽培された紅花で染色体験

昨年度紅花栽培部の「紅花染めメンバー」は紅餅から抽出した染色液を使用して「紅

花染めワークショップ」や町内小学校での「紅花染め体験教室」を開催し、好評を博しました。今年度も「紅花染め体験」を企画し開催の予定です。



《ワークショップで紅花染め体験》

### ■ボランティア団体「黒塀見廻り隊」の発足について

このボランティアは地元岡地区の住民等を中心とした人員で構成し、「旧柏倉九左衛門家住宅」を始め、黒塀に囲まれた地域を巡回し、景観保全や環境維持にかかわり、防災等の早期発見に努めること等を目的として活動して参ります。

### ■歴史散策

岡観音堂の境内には数多くの石造物があります。その中から「水」に関わる石造物をご紹介します。

一基は山門前の駐車場の近くに『漱水文久元辛酉中秋吉日 施主柏倉云々』と刻銘された石碑です。「うがいみず」と読むこの石碑が造立されたのは、今から160年前の西暦1861年です。石碑の近くにはかつて井戸があり、水は西方の山麓にある源泉から竹筒を敷設して引き込み、飲料や洗い物に利用していたそうです。井戸の利用者は講を組織して管理運営し、「奉納水神大権現」様のお札にお参りをしていたとのこと。

もう一基は観音堂前の石灯籠の手前にある、自然石の形状を生かした見事な「水鉢」です。風化していますが幽かに『奉納 文化八年三月』と刻銘されており、今から210

年前の西暦1811年に造立されたものです。札所を巡礼する観音信仰厚き善男善女が、この「水鉢」で手を清める姿が浮かびます。

観音堂の境内には往昔の人々が、日々の生活の中に様々な信仰を取り入れた様子が偲ばれる数多くの石造物があります。参拝の折には是非石造物に視線を留めてみてはいかがでしょうか。

※観音堂のご開帳は新型コロナの影響で、来年に再延期となりました。



《写真左 漱水、右は柏倉初女先生碑》

### ■耳よりな嘶

当法人の会員で、りんご農家の須貝正昭氏のご子息（須貝孝広さん）は、皆様ご存知の落語家『春風亭昇りん』さんです。

この度、山形県出身者として36年ぶりに「二つ目」に昇進したのをきっかけに、後援会が発足しました。地元岡の出身者を応援して頂きたいお願い申し上げます。

《中山町後援会事務局の連絡先》

電話番号 090-9630-5650 東海林まで。

☆会報へのご意見をお寄せ下さい。

(編集・文責 北園みつる)

### NPO法人黒塀の里山保存会 事務所

〒990-0408

山形県東村山郡中山町大字岡 113 番地

TEL 023-663-2722

FAX 023-663-2723

ホームページ: <https://kurobei-satoyama.main.jp>